

# きょういく武蔵野

もくじ

- 1面 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果
- 2面 24年度教育委員会の基本方針と教育費予算  
子ども文化・スポーツ表彰
- 3面 教育委員会からのお知らせ ほか
- 4面 学校紹介（井之頭小学校・関前南小学校・第四中学校）

発行 ■ 武蔵野市教育委員会 編集 ■ 教育企画課 ☎0422-60-1894 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 http://www.city.musashino.lg.jp/kyoikui/index.html

## 平成23年度 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果について

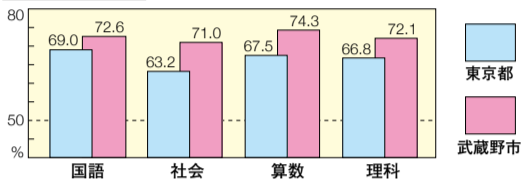
東京都教育委員会は学習指導要領の改訂などを踏まえ、児童・生徒の学力の定着状況を把握し、教育施策や指導方法の充実・改善に結びつけ、一人一人の学力向上を図ることを目的として、「平成23年度 児童・生徒の学力向上を図るための調査」を行いました。調査結果の発表を受け、武蔵野市内の結果・分析と今後の取組をお知らせします。

- 実施時期  
平成23年7月5日
- 調査対象  
都内の公立小学校5年生及び中学校2年生（悉皆調査）  
小学校…1,308校、92,103名（武蔵野市12校、806名）  
中学校…632校、72,783名（武蔵野市6校、589名）
- 調査内容  
小学校5年生…国語、社会、算数、理科  
中学校2年生…国語、社会、数学、理科、外国語（英語）

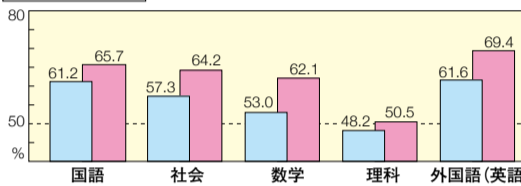
### 結果の概要

#### 東京都全体と武蔵野市の平均正答率の比較

##### 小学校5年生



##### 中学校2年生

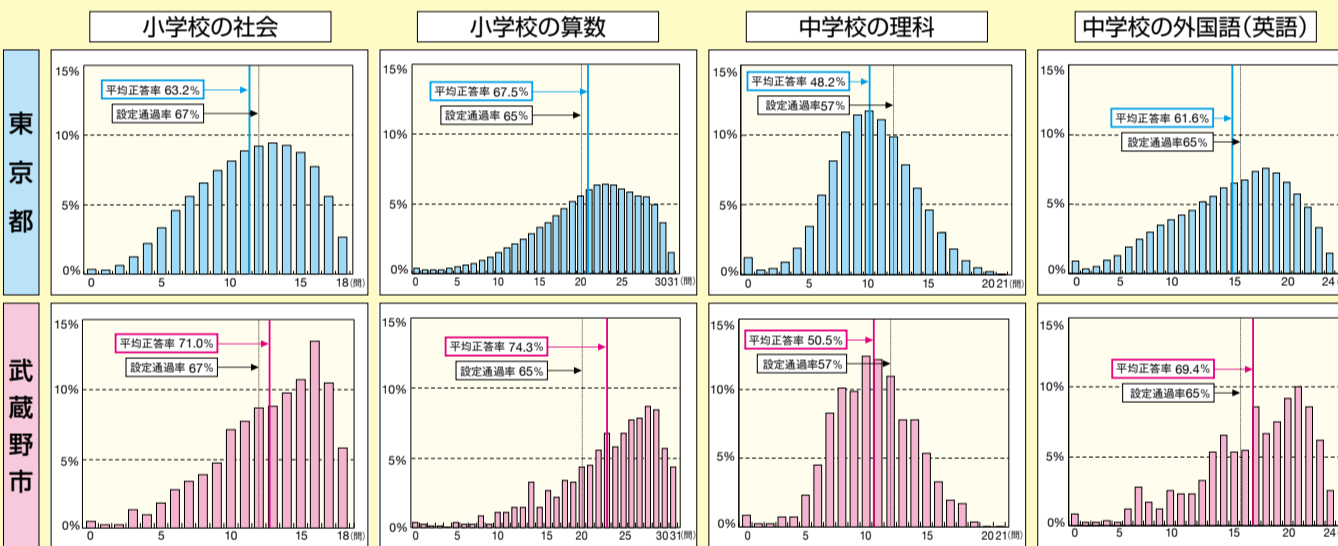


分析

すべての教科で東京都の平均を上回りました。特に小学校の社会、算数、理科と中学校の社会、数学、英語は、東京都平均を5ポイント以上上回っています。また、各教科の合計は、小中学校ともに都49区市中3位でした。一方、以下のような正答数分布や設問ごとの回答選択率などの分析により、本市における様々な課題も見えることから、今後も指導方法の改善・充実に向けた取組を継続する必要があります。

### 正答数分布からの分析

「設定通過率」…学習指導要領により標準的に学習活動が行われたと想定した場合の正答率であり、東京都が定める目標正答率といえます。このグラフでは、正答数におきかえて縦線を入れてあります。



武蔵野市のグラフは、都に比べ、右側寄り（正答数が多い）の割合が多くなっています。グラフには記載していませんが、目標である設定通過率を超えた人数の全体に占める割合は、小学校の社会で66.7%（都51.9%）、小学校の算数67.1%（都51.9%）、中学校の英語が64.3%（都50.1%）という結果であり、良好と言えます。左側寄りの割合が少ないということは、学習支援教室や習熟度に応じた少人数指導の効果などにより、一定の学力の引き上げができていていると考えられます。ただし、中学校の理科については、設定通過率を下回る生徒の割合が半分以上となっており、指導方法等の工夫・改善による学習内容の定着が必要と考えられます。

分析

### 設問からの分析

#### 小学校の国語

次の文の主語にあたる部分とじゅつ語にあたる部分を、次のアからオまでの中からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えましょう。

ぼくの ノートは つくえの 上 に ある。

ア イ ウ エ オ

#### 【各回答の選択率】

	主語イ/述語オ(正答)	主語ア/述語オ	主語イ/述語エ	主語ア/述語イ	その他	無回答
都	40.0	7.9	8.9	5.6	36.3	1.2
市	52.2	6.0	6.7	4.7	29.7	0.6

主語と述語の関係について理解しているかをみる問題です。主語を「ア」の「ぼくの」と捉えている児童が多いことから、主語は人物という思いこみや、日常的に主語として使用する言葉であるため、誤って選択したと考えられます。

分析

#### 中学校の理科

(2) 砂糖、でんぷん、食塩、ポリエチレンの粉A～Dがあります。それぞれの粉がどの物質か分かりません。A～Dの粉がどの物質かを確かめるために、水に溶けるかどうかを調べる実験をしました。次の<表>は、その実験結果です。

<表>

実験	粉	A	B	C	D
水に溶けるかどうか		溶けた	溶けなかった	溶けた	溶けなかった

このあと、A～Dの粉がどの物質であるかを確かめる方法の1つとして、正しいものはどれですか。次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア AとBの粉をガスバーナーで加熱し、燃えて発生した気体と石灰水との反応を調べ、白くにごった方が食塩である。
- イ CとDの粉をガスバーナーで加熱し、燃えて発生した気体と石灰水との反応を調べ、反応しない方がでんぷんである。
- ウ AとCの粉をガスバーナーで加熱し、燃えて発生した気体と石灰水との反応を調べ、白くにごった方が砂糖である。
- エ BとDの粉をガスバーナーで加熱し、燃えて発生した気体と石灰水との反応を調べ、反応しない方がポリエチレンである。

#### 【各回答の選択率】

	ア	イ	ウ(正答)	エ	その他	無回答
都	15.6	25.0	31.0	26.0	0.2	2.2
市	15.5	30.1	28.7	23.8	0.3	1.5

物質の性質を比較・検討して物質を特定することができるかをみる問題です。A～Dの物質の性質について、水に溶ける物質かどうか、有機物が無機物かなどの基本的な理解が不十分であること、物質を特定するため、実験の順序をどう考えたらよいか整理されていないことなどが誤答の要因として考えられます。

分析

- 今後の学校の取組
- ① 言語活動の充実、ICT活用、繰り返し指導の重視といった指導方法の工夫・改善に努めます。
  - ② 一人一人の習熟度に応じたきめ細やかな指導を行い、学力の定着と伸長を図ります。
  - ③ 教員の授業力向上を図るため、授業研究を主とした校内研修を計画的に実施します。
  - ④ 一人一人のつまづきや課題を把握し、「学習支援教室」や補充教室等を適切に実施するとともに、学習相談の機会を充実させます。

- 今後の教育委員会の取組
- ① 学習指導の課題や改善点を明確にし、市報やホームページ等を通じて、学力向上の取組の成果や課題に関する積極的な情報発信に努めます。
  - ② 教育課題研究開発校や教育研究奨励校の研究の推進により、市内全校の学力向上や教育課題への取組を充実させます。
  - ③ 若手教員(1～3年次)の授業力向上のための研修を計画的に実施するとともに、教育アドバイザーによる巡回指導を充実させます。
  - ④ 4年次以降の教員を対象とした授業力向上研修を実施していきます。

\*東京都全体の調査結果は、東京都教育庁のホームページに掲載されています。

指導主事

# 平成24年度 武蔵野市教育委員会の基本方針と教育費予算

武蔵野市教育委員会は、2月に開催した教育委員会定例会で、「平成24年度武蔵野市教育委員会の基本方針」を決定しました。また、2月から3月にわたって行われた武蔵野市議会定例会に、教育費を含む平成24年度の予算が提出されました。

平成24年度も、学校教育と社会教育の連携を図りながら、特色ある教育を推進していきます。

## 教育委員会の六つの基本方針(概要)

基本方針の全文は、市のホームページに掲載しています。

**1 豊かな心や感性をはぐくむ教育の推進**

人権尊重の教育や、社会体験、自然体験、交流活動などの学習の機会を充実します。また、文化的・芸術的なものに直接触れる教育活動とおして、子どもの豊かな感性や情操をはぐくみます。

**2 確かな学力の向上と個性の伸長**

基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図り、学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力等の資質・能力をはぐくみます。また、知的活動(論理や思考)やコミュニケーション、感性・情緒の基盤となる言語活動を充実させるとともに、科学的資質・能力を養うため、理科教育の充実を図ります。

**3 心と体の健康づくりの推進**

子どもが日常生活の中で豊かな情操や感性を培うとともに、基本的な生活習慣を身に付け、健康で規則正しい生活を送ることができるよう、子どもの心と体の健康づくりに努めます。

**4 現代社会の諸課題に対応する教育の推進**

学校教育や社会教育の場とおして、情報化に向けた教育や食育の推進等、現代社会の諸課題の解決に向けた資質や能力を伸長する教育を推進します。

**5 学校経営の改善・充実**

学校経営計画に基づく教職員の協働体制を確立し、保護者・市民から信頼される質の高い教育の推進に向けて取り組みます。また、学校が教育情報を家庭や地域に積極的に発信するとともに、双方向の意見交流を深め、家庭や地域の教育力を活用した開かれた学校経営を推進するための仕組みづくりを行います。

**6 生涯学習環境の整備・充実**

学習する方の自発性を尊重するという基本に立ち、子どもから高齢者まで市民一人一人の生涯学習・スポーツへの意欲を促し、多様なニーズに応えるよう、生涯学習・スポーツの環境整備・充実を進めます。

## 24年度 教育費予算のポイント

市全体の予算については、市報3月15日号の特集記事でも紹介しています。

24年度の市の一般会計の予算額は556億5千万円で、前年度と比較すると11億8千万円(2.1%)の減額です。

そのうち教育費の予算は約61億3700万円で、前年度と比較すると約13億4千万円(17.9%)の減額となりました。主な理由は、小中学校空空気調和設備設置工事費(9億6千万円)、総合体育館改修工事費(2億1200万円)の減少などです。一方、新規事業として、学校からの緊急連絡システムの構築(約200万円)、肢体不自由学級と通常学級の交流促進等を図る第四中学校本校舎エレベーター設置・渡り廊下改修工事費(約4400万円)、リハーサル大会の開催を含む国体・障害者スポーツ大会推進事業(約4千万円)などを計上しています。

☒ 教育企画課 教育企画係

教育費予算の内訳	23年度(千円)	24年度(千円)	増減(△は減少)
教育総務費	977,163	<b>944,813</b>	△ 32,350
小学校費	1,698,900	<b>1,081,228</b>	△ 617,672
中学校費	893,539	<b>605,907</b>	△ 287,632
特別支援教育費	166,846	<b>141,080</b>	△ 25,766
幼稚園費	74,927	<b>0</b>	△ 74,927
社会教育費	1,722,765	<b>1,577,078</b>	△ 145,687
保健体育費	1,082,596	<b>914,556</b>	△ 168,040
学校給食費	860,336	<b>872,351</b>	12,015
教育費の合計	7,477,072	<b>6,137,013</b>	△ 1,340,059

# 平成23年度 子ども文化・スポーツ表彰

3月4日(日)、武蔵野公会堂で表彰式を行い、児童生徒等表彰5名・4グループ・3団体、子ども文芸賞41作品を表彰しました。(敬称略)

## 児童生徒等表彰

市立小中学校の子どもたちの優れた活動を表彰しました。

- ◆卓球
  - 加藤 美優(四小6年) 平成23年度全日本卓球選手権大会 ホープス女子 優勝
- ◆陸上
  - 関根 直輝(六中3年) 第64回東京都中学校陸上競技選手権大会 男子共通 四種競技 第7位
- ◆水泳
  - 船木 里菜(大野田小6年)
  - 藤田 怜菜(井之頭小6年)
  - 山崎 千夢(四中1年) 藤村SS 第34回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 女子200mメドレーリレー クラス11~12歳 第5位
  - 石原 音(一中1年)
  - 本田 直也(一中1年)
  - 保坂 海斗(一中2年)
  - 成田 勝志(一中2年) 第35回関東中学校水泳競技大会 男子400mメドレーリレー 第4位
- ◆スキー
  - 石渡 健(一中2年) 第23回東京都中学校スキー大会 男子大回転 第1位
- ◆空手
  - 田中 響(二小3年) 第51回空手道糸東会全国選手権大会 組手 小学3年生男子の部 ベスト8
  - 北坂 翔太郎(四中3年) 第55回東京都空手道選手権大会 個人戦 組手の部 中学生男子初段以上 優勝
- ◆剣道
  - 中村 基一郎(井之頭小3年)
  - 西辻 みなみ(井之頭小3年)
  - 橋爪 健志郎(井之頭小4年) 武蔵野警察少年剣道会 第41回東京少年剣道練成大会 団体小学生Bクラス(4年生以下) 準優勝
- ◆吹奏楽
  - 第三小学校吹奏楽団 第17回日本管楽合奏コンテスト全国大会 小学校部門 最優秀賞
  - 関前南小学校吹奏楽クラブ 第30回全日本小学校バンドフェスティバル 銅賞
  - 第三中学校吹奏楽部 第17回日本管楽合奏コンテスト全国大会 中学校部門 優秀賞
- ◆ピアノ
  - 津村 大智(井之頭小1年)
  - 津村 恵太郎(井之頭小4年) 2011年ピティナ・ピアノコンペティション 東日本デュオ1 地区本選 デュオ部門 連弾初級A 入選



☒ 教育企画課 教育企画係

## 子ども文芸賞

市内在住・在学の小中学生から、小説・童話・ずい筆、詩、俳句・短歌、読書感想作品を募集し、2,401作品の応募がありました。※受賞作品を掲載した作品集は、市立図書館で閲覧できるほか、配布もしています。

- ◆最優秀賞
  - 詩 保谷 知咲(関前南小2年)
- ◆優秀賞
  - 小説・童話・ずい筆 三島 早希(四小6年) 宇佐見 陸(六中1年)
  - 詩 木村 琴葉(千川小4年) 近藤 リナ(五中1年)
  - 俳句・短歌 岡部 恭佳(大野田小3年) 西 龍之介(五小4年)
  - 読書感想作品 石田 翔大(成蹊小1年) 百合岡 萌々(成蹊小5年) 長谷川 弘(五中2年)
- ◆佳作
  - 小説・童話・ずい筆 岡田 朋佳(桜野小2年) 風林 玲音(成蹊小2年) 和田 めぐみ(一小3年) 川原田 弘人(三小6年) 前村 祐希(三小6年) 齊藤 愛(二中1年) 福田 成美(都立武蔵高校附属中3年)
  - 詩 大戸 遥陽(関前南小1年) 宮本 直樹(桜野小2年) 堀江 美喜(井之頭小3年)



- 武安 里菜子(五小4年)
- 中野 りな(桜野小6年)
- 橋本 胡桃(三小6年)
- 下山 聡夏(二中1年)
- 吉田 きなり(二中2年)
- 今津 風沙(一中3年)
- ◆俳句・短歌
  - 中村 充希(千川小2年)
  - 久保田 衣紀(五小3年)
  - 井口 晴香(関前南小6年)
  - 椎葉 瞭太(関前南小6年)
  - 石川 春風(二中3年)
  - 志賀 香里(二中3年)
- ◆読書感想作品
  - 大場 響貴(成蹊小1年)
  - 根岸 亜矢(成蹊小3年)
  - 堀江 美喜(井之頭小3年)
  - 笹 龍平(成蹊小4年)
  - 豊田 麗未(成蹊小5年)
  - 安本 絢翔(成蹊小5年)
  - 内藤 亮(五中1年)
  - 山本 明日美(二中1年)
  - 佐々木 里奈(四中2年)

☒ 中央図書館

# お知らせ

Information

## スポーツ祭東京2013

第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会

### ラグビーフットボール競技リハーサル大会を4月15日に開催します

スポーツ祭東京2013が平成25年秋、東京都全域で開催されます。この大会の成功に向けて、円滑な競技運営の検証と大会への気運を高めるため、平成24年はリハーサル大会を開催します。



武蔵野市では、スポーツ祭東京2013のすべての大会の1番手として、成年男子7人制のラグビーフットボール競技のリハーサル大会、「第26回関東大学ラグビーフットボール連盟SEVEN A SIDE Aブロック大会」を4月15日(日)に武蔵野陸上競技場で開催します。

関東の強豪16チームが勢ぞろいし、トーナメント戦で合計23試合の激戦を繰り広げます。1試合前後半7分(決勝戦10分)、1チーム7人で15人制と同じフィールドを走り回る非常にスピーディーなゲーム展開は、15人制とは違った魅力があります。

7人制のラグビーフットボール競技は、2016年開催のリオデジャネイロオリンピックで正式種目として採用されることになりました。オリンピック日本代表を目指す選手が武蔵野のフィールドを駆け回ります。

また、この競技は、国民体育大会の長い歴史の中でも、スポーツ祭東京2013で初めて採用されます。この記念すべき大会にぜひご来場ください。



生涯学習スポーツ課 国体・障害者スポーツ大会推進担当

### 駅伝大会・マラソン大会を開催しました

3月4日(日)、第52回武蔵野市内駅伝競走大会と第21回武蔵野市民健康マラソン大会を開催しました。曇り空の寒い日でしたが、駅伝159チーム636名(うち中学生97チーム)、マラソン168名の総勢804名が武蔵野陸上競技場周辺の特設コースを走りました。



駅伝大会は、陸上競技部や家族のチームなどのチームが、多くの応援のなか力いっぱいたすきをつなぎました。マラソン大会にはさまざまな年齢層の方が参加し、6キロの走路を楽しみながら日頃の練習成果を発揮しました。

生涯学習スポーツ課 スポーツ振興係

### 境幼稚園が閉園します

市立境幼稚園は、桜堤公団住宅完成による幼児数の増加に対応するため、昭和48年、境4丁目に開園しました。しかし、その後30数年が経過し、少子化の進展や共働き世帯の増加に伴う保育ニーズの高まりなど、社会情勢が変化してきたことから、市ではそのあり方について検討を重ねてきました。そして、①保育機能、②幼児教育機能、③子育て支援機能の三つの機能を備えた「認定こども園」へと生まれ変わることが決定され、幼稚園としては23年度入園児募集を最後に閉園することになりました。



2月18日、閉園式典とありがとうの会、お別れ会には、あわせて750名の方が出席しました。修了児をはじめとする大勢の関係者の思い出とともに、3月31日、39年の歴史に幕をおろします。

今後は、運営を子ども協会に託し、児童館で実施する「プレこども園」を経て、25年4月1日からは境4丁目の同じ場所で「境こども園(仮称)」としてオープンする予定です。

教育企画課 教育企画係

### 成人式が行われました

1月9日(月・祝)に「未来をひらくはたちのつどい」が開催され、672名の参加がありました。今年も、従来の恩師の方々に加え、ジャンボリーやどんど焼きなどでお世話になった地域の方々にも参加をいただき、新成人を加えた8名の実行委員会により成人式が運営されました。



今年のスペシャルイベントは、武蔵野市内の高校を卒業し、東京室内管弦楽団でトランペット奏者として活躍中の三澤慶さんを迎え、トークショーと金管五重奏のミニコンサートを行いました。



生涯学習スポーツ課 生涯学習係

### 24年度版「講座まるごとナビ」を発行します



「講座まるごとナビ」は、武蔵野市の小中学生向け生涯学習事業を一覧にしたものです。「学ぶ楽しさを知ろう」「探検しよう」「世界の文化を感じよう」など、12種類のジャンルに分類された約80講座を紹介し、問合せ先なども記載されています。そのほか、施設案内の情報も掲載されています。

4月16日から、生涯学習スポーツ課や各図書館、市民会館などで配布するほか、市ホームページにも掲載しています。

生涯学習スポーツ課 生涯学習係

### 都立特別支援学校の学区等の変更について

平成24年度から、都立特別支援学校の学区等が変更になります。

#### 知的障害特別支援学校

	町名	小学部	中学部	高等部
変更前	全域	小金井特別支援学校		田無特別支援学校
変更後	吉祥寺北町 吉祥寺南町 吉祥寺東町 吉祥寺本町 御殿山 中町	石神井特別支援学校		田無特別支援学校
	上記以外	小金井特別支援学校		

#### 肢体不自由特別支援学校

吉祥寺南町、御殿山、境南町の方が通学する「府中特別支援学校」は、「府中朝日特別支援学校」と統合され、名称が「府中けやきの森学園」となります。

教育支援課 特別支援教育係

#### 教育委員会の会議(11月~2月)

武蔵野市の教育に関する様々な施策は、5人の教育委員による教育委員会の会議で決めています。会議は原則公開で行います。11月から2月までに定例会を4回、臨時会を1回開催し、8回の議案、1の陳受、2の協議事項、22の報告事項について話し合いました。

#### 議決事項

幼稚園条例を廃止する条例  
教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則 24年度教育委員会の基本方針 ほか

#### 陳受

給食の放射性物質に対する安全性の確保に関する陳情

#### 協議事項

第五期長期計画案に対する意見等の提出 ほか

#### 報告事項

教育部各計画の進捗状況  
教育部業務状況報告  
空間放射線量低減に向けた基本方針等  
24年度教育費予算(歳出)要求教育の情報化推進計画 ほか

#### 社会教育委員の会議(11月~2月)

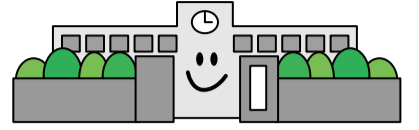
社会教育委員は、学校教育以外の主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動に関し、教育委員会へ助言することを目的に設置されています。11月から2月までの間、定例会を4回開催しました。

#### 協議事項

茅ヶ崎市管外研修のまとめ  
武蔵野らしさを生かした生涯学習事業 ほか

# むさしのの

# 市立小中学校の様々な活動を紹介します 学校だより



井之頭小学校  
吉祥寺本町3-27-19 ☎(51)7188

## 心豊かな子どもの育成

「平成22・23年度東京都教育委員会  
人権尊重教育推進校」

1月27日(金)に、研究主題を「自他を大切に育てる子どもの育成」とし、人権尊重教育推進校研究発表会を行いました。教室環境を整え、言葉遣いや掲示物等に配慮し、教員が共通理解して指導を行ってきました。各教科のねらいを踏まえ、人権教育の視点や留意点を明らかにした授業を積み重ねてきました。また、日常における指導の中では、話し方や聞き方、話し合いの場で、友だちのよさを認め合う指導を継続しています。少しずつではありますが、児童たちに人権尊重の心が芽生えてきたことを実感します。



平成23年11月26日「昭和記念公園」での探鳥会

### 「東京都愛鳥モデル校」

井之頭小学校では、年に9回、日曜日に「探鳥会」を行っています。希望の児童や保護者、探鳥会講師、教員で、井の頭公園・善福寺公園・明治神宮の森・野川公園等に出かけ、野鳥の観察



総合的な学習の時間  
「わたしたちができることはなんだろう」第4学年

校内には児童たちが描いた野鳥の絵画や作成した巣箱が展示されています。また、きょうだい学年で、井の頭公園に出かけ、鳥の観察を行いながら、「鳥ビンゴ」等の活動を行っています。素晴らしい自然に触れ合うことで、生き物を慈しむ、豊かな心が育ってきています。



井之頭小学校のホームページはこちら  
<http://www.musashino-city.ed.jp/~gakkou008/>

関前南小学校  
関前3-37-26 ☎(53)7655

## 関前南の特色を生かして

関前南小学校には土俵があります。昭和61年に「子どもたち同士が体に触れあい、たくましく育ってほしい」という思いを込めて作られました。現在は、毎年秋に「関前場所」を開催しています。1年生から6年生まで順番に、一番すつ取組を行います。礼に始まり礼に終わる相撲の心得を皆が守って、真剣なまなざしで相撲をとります。負けたときには思わず涙が…。



「関前場所」4年生の一番

全校児童、保護者、地域の方々が見守る中、力一杯取り組む姿に心を打たれる伝統ある行事です。



「40周年おめでとう」1、2年生の歌

次に、南小の歴史クイズを行い、続いて5、6年生が歌と合奏を行いました。

最後に全員で40周年記念歌「旅人の歌」を合唱しました。この歌は、音楽担当教諭が作曲し6年生児童と6年生担任が作詞をした歌です。会場中に歌声が響き渡り、とてもすがすがしい気持ちになりました。本校は10学級と小規模な学校ではありますが、そのよさを生かしながら、工夫を重ね、よりよい教育活動を行っていきます。

今年度、本校は開校40周年を迎え、12月3日に、全校児童270名が参加して記念式典記念集会を行いました。記念式典を始めるにあたり、吹奏楽クラブが「祝典のための序曲」を演奏しました。重厚な感じの曲が体育館に流れ式典のムードを盛り上げてくれました。記念集会では、代表委員の司会のもと、始めに1・2年生と3・4年生が歌を披露しました。



関前南小学校のホームページはこちら  
<http://www.musashino-city.ed.jp/~gakkou009/>

第四中学校  
吉祥寺北町5-11-41 ☎(51)7675

## 生徒の自主性が存分に発揮された 生徒会演劇〜四中祭を通して〜

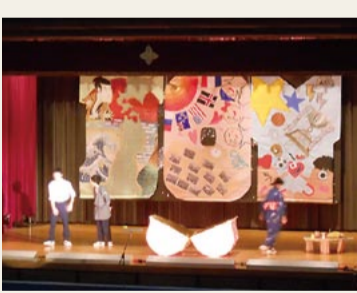
本校は、市内で最も生徒数が多く通常学級のほかに特別支援学級として群咲学級(知的障害)といぶき学級(肢体不自由)が併設されています。複合体育館や温水プールなど施設に恵まれた大規模校です。地域との交流では、生徒会役員が交通安全の呼びかけや地域清掃などを盛んに行っています。



現代版なので中央線で吉祥寺から鬼が島へ…

また、特色ある学校行事として秋に開催される本校の名物『四中祭』があります。実行委員会を中心に舞台上で表現する歌ありダンスありの部門と、じつくり校舎で楽しませる生徒や保護者の作品展示の部門があります。その中で、どの生徒も口をそろえて「おもしろい」と言う演目が新旧の生徒会役員による生徒会劇です。コンセプトは20分程度の劇や歌とCMと呼ばれる映像で生徒会活動をアピールするというもの。クオリティの高い生徒会劇に憧れて「役員会に入りたい」と望む生徒も多くなります。劇はもちろん台本から生徒が書き、構成や演出すべてを生徒たち自ら監修します。

今年度は例年と違い台本作りから考えがまとまらず足並みはバラバラでした。新旧役員同士の思いはすれ違い、指導教員と衝突することもありました。しかし、教員が粘り強く生徒たちと接し、生徒の自主性を大切にしていこうと、生徒のやる気と想像力がカタチになります。そうならならんとはあつとついう間です。本番は一人ひとりが「自分たちが創り上げた劇だ!」という充実感たっぷり顔で演じ終え、見事に今年も四中生をうならせました。生徒たちの限らない可能性を実感します。今後も、生徒の自主性を重んじ主体的な活動の場を提供していきたいと考えています。



大きな桃から本当に桃太郎が出てくる細かい演出



第四中学校のホームページはこちら  
<http://www.musashino-city.ed.jp/~gakkou104/>